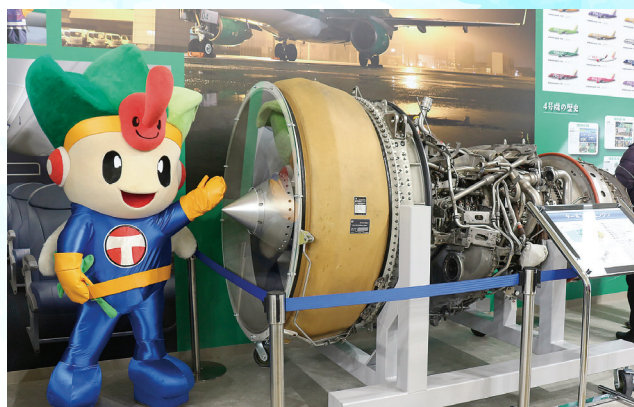


リニューアルによる新展示



ターボファンエンジン

ジェネラル・エレクトリック社製のターボファンエンジンで、FDAの機体とともに26,299時間飛行した実物のエンジンを展示しています。高さ約1.5m、横幅約2.4m、重量約1,000kgの迫力ある実機を間近でご覧いただけます。普段はカバーで隠れている内部の構造も確認できます。



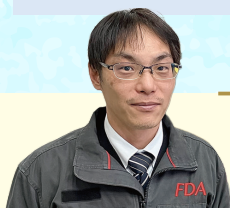
来館記念スタンプ



新しく来館記念スタンプを設置しました。来館の記念にぜひ押してみてください。

FDA機内 フोटスポット

FDA4号機 (JA04FJ) の外壁・内壁・シートを使用したフोटスポットです。飛行機に乗った雰囲気撮影でき、窓の外からシートに座る姿を撮るなど、普段とは異なるアングルでの撮影が可能です。



株式会社フジドリームエアラインズ 整備部 整備企画グループ
池田 拓朗さんにインタビューをお願いしました。

①池田さんの所属部署及び業務内容は？

航空機整備に必要な部品の購入や修理の調整をしている部署です。
私はエンジン担当でエンジン部品の調達や海外エンジン修理委託先との作業調整などを行っています。

②今回展示するエンジンはどんな特徴がありますか？

CF34-8E5は、エンブラエルE-Jetという小型ジェット旅客機に使われるエンジンです。簡単に言えば「燃費が良くて長持ちするエンジン」です。飛行機を飛ばす力はしっかりあり、環境にもやさしく、騒音や排ガスが少ないのが特徴です。さらに、壊れにくく、長い間整備しなくても使えるので、航空会社にとってコストを抑えられるメリットがあります。暑い場所でも性能が落ちにくいので、世界中で安心して使われています。また、飛行機のエンジンはずっと同じではなく、点検や修理の度に取り降ろされ、修理後、別の機体に取り付けられます。このエンジンもFDAの色々な機体に取り付けられてきたエンジンです。

③今回展示するシートや外壁はどんな特徴がありますか？

FDAのシートは幅やピッチが広めで快適性が高いのが特徴です。
飛行機は、フレーム（リング状）、ストリンガー（縦方向補強材）と呼ばれる構造に、薄いスキン（外板）が張り付けられた構造です。この展示では普段見ることが出来ない構造を内側から見る事が出来ます。

④今回の展示のどんなところを見てほしいですか？

今回展示では日本の空を長年飛び続け、多くの地域を結んできたFDA4号機の機体の一部や部品を展示されます。退役するまでの活躍に思いをはせていただくと4号機も喜びます。また、CF34-8E5型エンジンは、迫力あるファンブレードの形状や、航空機を支える頑丈な構造を間近でご覧いただけます。

⑤最後に一言。

実際に空を飛んでいた本物の存在感を体感して、ぜひ、航空の世界を身近に感じてください！